

わたしが生きるのも、
あなた方も生きるのです
(一緒に生きるのです)

ヨハネ14章19節

神が生きておられるから

- 神は「あつてある」お方（出エジプト3:14口語）
- 私たちはあつてないような存在。
- 「しばらくの間現れて、それから消えてしまう霧にすぎません。」（ヤコブ4章12節）
- 火葬場では、つぼ一杯分の灰になってしまう。
- つぼ一杯分の灰を人間として生かしていた力の正体は？
- 創造者である、生きておられる神の愛の力

神が生きておられるから

- 「神である【主】は土地のちりで人を形造り、その鼻にいのちの息を吹き込まれた。そこで人は生きものとなった。」(創世記2章7節)
- 「ちりはもとあった地に帰り、霊はこれを下さった神に帰る。」(伝道者12章7節)
- 私たちは神のわざであり。神の愛の奇跡。

神が生きておられるから

- 人間は人間のアイデアではない。
- 人間は生きておられる神のアイデア。
- 生きておられる神のアイ(愛)
- 生きておられる神の愛と真理の結晶
- 「主よ。われらの神よ。あなたは、栄光と誉れと力とを受けるにふさわしい方です。あなたは万物を創造し、あなたのみこころゆえに、万物は存在し、また創造されたのですから。」
(黙示録4章11節)

神が生きておられるから

- 神は人間の夢をかなえるために存在するのではない。
- 人間は、神が永遠において夢と計画を持たれたので存在する。
- 「われ思う。ゆえにわれあり」
- 「神思った。ゆえにわれわれあり」
- 人とは、何者なのでしょう。あなたがこれを心に留められるとは。人の子とは、何者なのでしょう。あなたがこれを顧みられるとは。 詩8:4
- 人間は神の愛と夢を踏みにじり、自分の夢と計画のために自分の力で生きようとした。

神が生きておられるから

- この世が提供できるのは、死に方だけ
- 「人の目にはまっすぐに見える道がある。その道の終わりは死の道である。」(箴言14:12)
- 「人は、たとい全世界を手に入れても、まことのいのちを損じたら、何の得がありません。」
マタイ16:26
- 私たちは「理由(わけ)あり」人間
- 生きる理由(わけ)がある。

神が働いておられるから

- 「光よあれ」と命じられた神は、みことばによってすべてを創られた
- 「その力あるみことばによって万物を保っておられます。」(ヘブル1:3)
- 神のことばによって創られた私たちは、神のことばによって生きる

神が働いておられるから

- 「人はパンだけで生きるのではなく、神の口からでる一つ一つのことばによる。」(マタイ4:4、申命8:3)
- 乳飲み子のようにみことばの乳を慕い求め、それによって成長し、救いを得よ(1ペテロ1:23、2:1-2)。
- 子どものように素直に、神のみことばを受け入れる者が、神のことどもとして受け入れられるのです

神が働いておられるから

- 「あなたがたは、私たちから神の使信のことばを受けたとき、それを人間のことばとしてではなく、事実どおりに神のことばとして受け入れてくれたからです。」
- 「この神のことばは、信じているあなたがたのうちに働いているのです。」(1テサロニケ2:13)
- 「このことを拒む者は、人を拒むのではなく、あなたがたに聖霊をお与えになる神を拒むのです。」(4:8)

神が働いておられるから

- 神を信じるとは神を受け入れること
- 「この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。」(ヨハネ1:12)
- 自分たちをありのままを受け入れて下さる神
- その神をありのままに受け入れる
- 無条件の愛を、無条件に受け入れる

神が働いておられるから

- 主を日々受け入れる祈り
- 主の祈り
- 「御国が来ますように。御心が天で行われるように地でも行われますように」
- 「ミーの国が来ますように。ミーのころろが行われますように」にならないように注意

神はみことばを働かせる

- みことばは働く
- 「この天地は滅び去ります。しかし、わたしのことばは決して滅びることがありません。」マタイ24:35
- 「というのは、人々が健全な教えに耳を貸そうとせず、自分につごうの良いことを言ってもらうために、気ままな願いをもって、次々に教師たちを自分たちのために寄せ集め、真理から耳をそむけ、空想話にそれて行くような時代になるからです。」(2テモテ4:3-4)

神はみことばを働かせる

- 「いま私は、あなたがたを神とその恵のみことばとにゆだねます。」(使徒20:32)
- 「聖書はあなたに知恵を与えてキリスト・イエスに対する信仰による救いを受けさせることができるのです。聖書はすべて、神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのために有益です。それは、神の人が、すべての良い働きのためにふさわしい十分に整えられた者となるためです。」(2テモテ3:15-17)

神はすべてを働かせる

- 「私の兄弟たち。さまざまな試練に会うときは、それをこの上もない喜びと思いなさい。信仰がためされると忍耐が生じるということを、あなたがたは知っているからです。その忍耐を完全に働かせなさい。そうすれば、あなたがたは、何一つ欠けたところのない、成長を遂げた、完全な者となります。」ヤコブ¹:2-4

神はすべてを働かせる

- 「今の時の軽い患難は、私たちのうちに働いて、測り知れない、重い永遠の栄光をもたらすからです。」(2コリント4:17)
- 「私たちはみな、顔のおおいを取りのけられて、鏡のように主の栄光を反映させながら、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられて行きます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです。」(2コリント3:18)
- 「神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。」ローマ8:28

神の一生懸命

- 神は何に一生懸命？
- 神の一緒懸命
- 私たちと一緒に生きるために命を懸けた。
- 「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」(ヨハネ3:16)
- 「その永遠のいのちとは、彼らが唯一のまことの神であるあなたと、あなたの遣わされたイエス・キリストとを知ることです。」(ヨハネ17:3)

命懸け一緒の神

- 神と一緒にいることがいのち
- 信仰は命がけ
- 安息日が教えてくれること
- この世では「働かないとくびになる」
- 安息日の場合「働くたくびになる」
- 神を信頼することに命がかかっている
- 信仰(信じること)は命がけ 詩46:10

神の一緒懸命

- 救われた私たちを一つにするために命を懸けた
- 私たちの一致を見て人々が救われる
- 「わたしは、ただこの人々のためだけでなく、彼らのことばによってわたしを信じる人々のためにも お願いします。それは、父よ、あなたがわたしにおられ、わたしがあなたにいるように、彼らがみな一つとなるためです。また、彼らもわたしたちにおるようになるためです。そのことによって、あなたがわたしを遣わされたことを、世が信じるためなのです。」 ヨハネ17:20-21

神の一緒懸命

- そして、わたしは彼らにあなたの御名を知らせました。また、これからも知らせます。それは、あなたがわたしを愛してくださったその愛が彼らの中にあり、またわたしが彼らの中にいるためです。
ヨハネ17:26
- 私たちの一緒(一致)は、神と「一緒」の(同じ)心(愛)でのみ実現する。神の心で生きる。
- - (マイナス) 思考
- + 思考
- 十字架思考 (一粒の麦が死ななければ、、、)

神の一緒懸命

- バプテスマは神と結ばれ、一緒に生きるため
- バプテスマは古い自分の墓場
- 新しい自分が生まれたところ
- バプテスマ生活を生きる

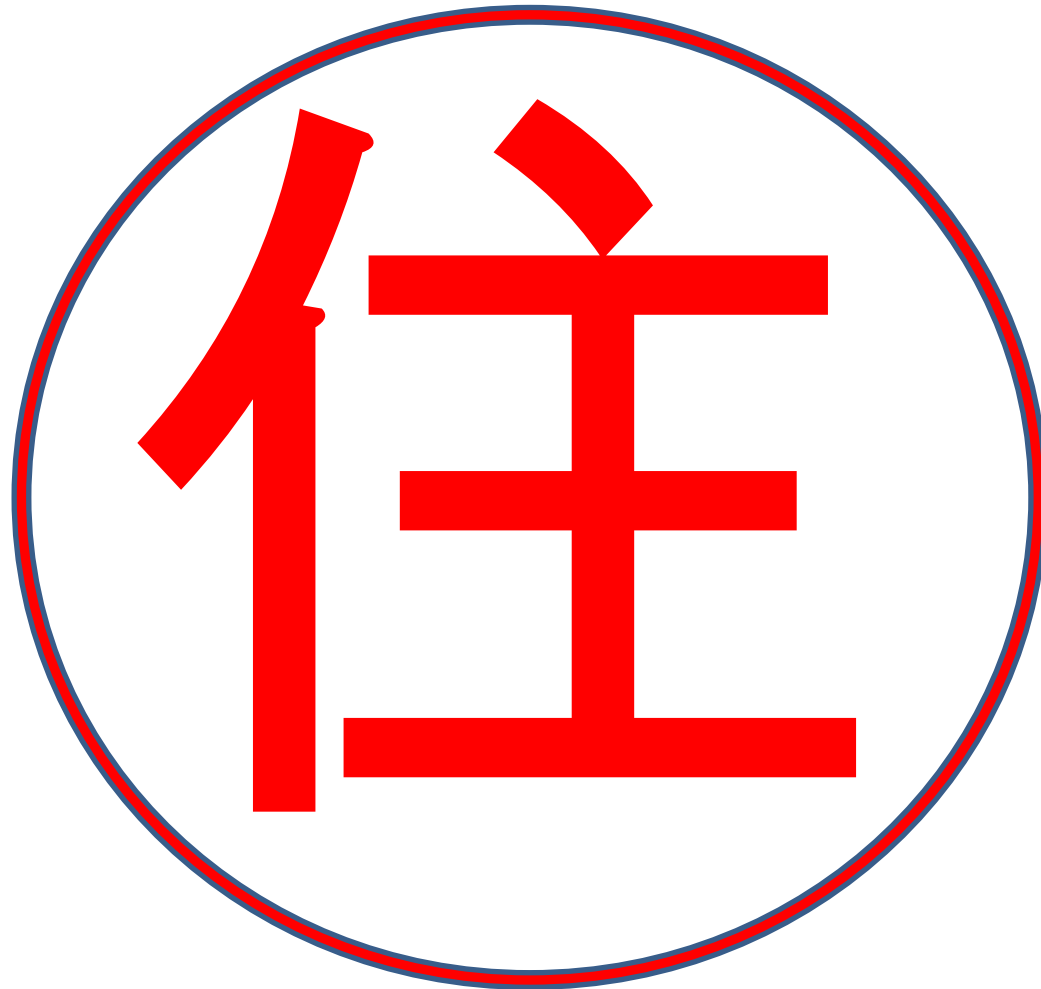
「済み」という素晴らしい福音

私たちの罪の債務、借金が主イエスの十字架によって支払い済み (コロサイ2:13-14)



もっと素晴らしい福音

済みの目的は住み



神の一緒懸命

- どうか父が、その栄光の豊かさに従い、御霊により、力をもって、あなたがたの内なる人を強くしてくださいますように。こうしてキリストが、あなたがたの信仰によって、あなたがたの心のうちに住んでいてくださいますように。また、愛に根ざし、愛に基礎を置いているあなたがたが、すべての聖徒とともに、その広さ、長さ、高さ、深さがどれほどであるかを理解する力を持つようになり、人知をはるかに越えたキリストの愛を知ることができるよう。こうして、神ご自身の満ち満ちたさまにまで、あなたがたが満たされますように。どうか、私たちのうちに働く力によって、私たちの願うところ、思うところのすべてを越えて豊かに施すことのできる方に、教会により、またキリスト・イエスにより、栄光が、世々にわたって、とこしえまでありますように。アーメン。
Iペ3:16-21

神の一緒懸命

- どうか父が、その栄光の豊かさに従い、御霊により、力をもって、あなたがたの内なる人を強くしてくださいますように。
- クリスマン生活は、力仕事。聖霊なる神の力仕事
- こうしてキリストが、あなたがたの信仰によって、あなたがたの心のうちに住んでいてくださいますように。
- 御子なる神が住み込みで働いて下さる。
- どうか、私たちのうちに働く力によって、私たちの願うところ、思うところのすべてを越えて豊かに施すことのできる方に
- 三位一体の神の共同作業。ただ今作業中。クリスマン生活は神のわざ。神わざ。

教会は道場

- 主が道であり、主の道の歩み方を習う。
- リハビリ道場
- 受け身。基礎的な技を、互いに励まし合い、助け合って身につける所。
- つまずき予防
- みことば、祈り。
- ささげること、仕えること、愛し合うこと。
- 「どうじょ。使ってください。」

神と一緒に生きるための生活習慣

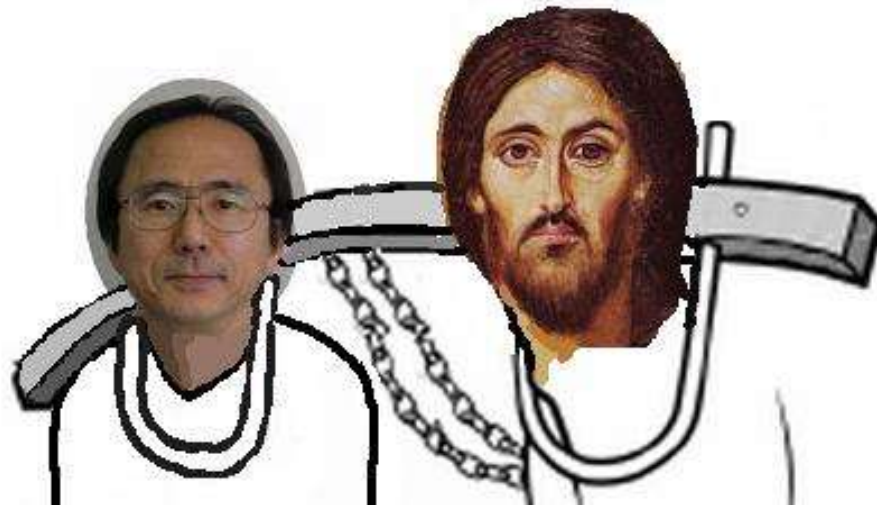
- 靈的な生活習慣病に注意。
- コレステロールよりも怖い悪玉のカミステ(神捨て)ロール。
- 内臓脂肪より危険な「神いらないぞう脂肪」
- 高血圧より危ない。高ぶった態度
- 神に働いていただく。神が働けるように、神のためにスペースを作る。(時間、優先権)

神が住むところ

- 賛美の中
- 詩22:3 けれども、あなたは聖であられ、イスラエルの賛美を住まいとしておられます。
- 従順の中
- ヨハ14:23 イエスは彼に答えられた。「だれでもわたしを愛する人は、わたしのことばを守ります。そうすれば、わたしの父はその人を愛し、わたしたちはその人のところに来て、その人とともに住みます。
- 愛し合う中
- I ヨハ 4:12 いまだかつて、だれも神を見た者はありません。もし私たちが互いに愛し合うなら、神は私たちのうちにおられ、神の愛が私たちのうちに全うされるのです。

神と一緒に生きる

- わたしは心優しく、へりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすればたましいに安らぎが来ます。わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからです。マタイ11:29 -30



イエス様と一緒に

- 神(かみ)さまがきてくださった。だからいっしょにあるくんた。
- きょうもいっしょ、あしたもいっしょ。つまりいたってだいじょうぶ。
- 人生(じんせい)は、神(かみ)さまといっしょ、みんなで なかよくあるくんた。
- けわしい道(みち)もあるけれど、イエスさまがいっしょならだいじょうぶ。

イエス様と一緒に

- イエスさまのあとについて、いっしょ、いっしょ。
- どこまでもあるこう。
- イエスさまといっしょに。
- みんなでいっしょに。

イエス様と一緒に

- 神(かみ)さまがきてくださった。だからいっしょにあるくんだ。
- きょうもいっしょ、あしたもいっしょ。つまりいたってだいじょうぶ。
- 人生(じんせい)は、神(かみ)さまといっしょ、みんなで なかよくあるくんだ。
- けわしい道(みち)もあるけれど、イエスさまがいっしょならだいじょうぶ。

イエス様と一緒に

- イエスさまのあとについて、いっしょ、いっしょ。
- どこまでもあるこう。
- イエスさまといっしょに。
- みんなでいっしょに。

わたしが生きるのも、
あなた方も生きるのです
(一緒に生きるのです)

ヨハネ14章19節